

キングダム・フェロシップ・チャーチ

週報

2013.02.24

<http://www.kingdomfellowship.com/>
info@kingdomfellowship.com
TEL.045-315-0373 (教会専用)

たといそうでなくても-ダニエル 3:16-18

主は小さな誠実を愛されます。私達小さな者が主にささげる小さな愛を、主への誠実として現すことを、主は何よりも大きなものとして見ておられます。たとえそれが名も知れぬ小さな者であり、またその誠実が人の目にどれほど小さなものであっても、そこに注がれる主への愛を主は見逃されることはありません。自らの利益とならなくても、たとえそれが自らの命をささげることに繋がろうとも、主を愛する故に、そうせざるを得ない。そんな愚かしくさえ思える私達の小さな誠実を、主はこの上なく喜ばれ、その故に、私達に思いもつかぬほどの絶大なものを与えて下さいます。そう、主はご自身の絶大な計画を私達に教え、世界をも私達に任せようとされるのです。

かつて、バビロンに捕囚されたダニエルとハナニヤ、ミシャエル、アザリヤという小さな者達は、彼らの小さな誠実により、主に喜ばれました。そしてそのことにより、主はご自身の永遠の計画を語られ、そしてバビロンの地を、その後のペルシャの国を、その時代を彼らに任せられたのです。

「小事に忠実な人は、大事にも忠実である。(ルカ 16:10)」

今回はダニエル書を通じて、私達が気づかぬ内にささげていた小さな誠実に対して与えられている、慰めに富む主のみこころをうかがいたいと思います。

w

◇ご連絡事項◇

1. 本年のキーワードは"真理の柱また土台(1テモテ 3:15)"です。主はしっかりとした基礎の上に、エクレシアを建て上げられます。
2. **聖書の学び**は主日午前 10:00 からチャペルで行われております。この学びには常に新鮮な主の息吹きと語りかけがあります。
3. 連絡用のグループウェアを設けました。パスワードの発行を希望の方はお知らせください。とりあえず、FTP のメンバーアカウントでも入れます。お互いの連絡用に用いてください。
4. 私たちは皆祭司であり、預言者であり、主は一人ひとりを通して語られます。主が直接語られた御言葉を一人ひとりが受け止め、エクレシアに発信できますように。

◇ローカル・フェロシップ◇

地域ごとに交わりの場が与えられています。家庭集会にはリラックスした中で、親密な交わりができる場です。お互いの問題を交わり、祈り合い、励まし合い、建て上げる場として主が豊かに油塗って下さいます。それぞれが導きを受け、自分にふさわしい場を得られますように。また新しいローカル・フェロシップを始めたいという導きのある方は遠慮なくお申し出下さい。豊かなアノイントを祈ります。なお名称はそれぞれで愛称をつけてください。

- **チャペル・フェロシップ** 祈りの会 随時
- **各地のフェロシップ**
- **聖書の学び会**: 主日午前 10:00- 場所:チャペル

◇ 祈りの課題 ◇

■ **KFC のために**

- ・ **終末に生きる者として、主の主権に服し、御心と完全にひとつにされ、キリストと共に生きることを求めましょう。**
- ・ 家族の救いと回復のため。**特に互いの和解のため。**
- ・ エクレシアの器官として導かれ、与えられた仕事を各々が気づき、愛をとおして活発に活動できるように。
- ・ その活動のための必要が全て満たされるように。
- ・ **KFC のメンバーと家族の健康や生活が支えられ、祝福と恵みがさらに増し加わるように。傷病にあるメンバーの癒しのために。**
- ・ 各ローカル・フェロシップや諸々の奉仕・働きが油塗られ、祝されるように。
- ・

■ **日本や世界のために**

- ・ **中東の混乱に対して、特にイスラエルのために。**この苦難の中でユダヤ人が悔い改め、またイスラムの人もイエスを知ることができるように。
- ・ **アメリカの大統領オバマのため:** 彼が真に主を畏れる人物であるように。
- ・ **世界と日本の経済状況のために:** 現在の経済は瀬戸際にあります。主の介入を祈りましょう。
- ・ **日本の霊的状态のために。** 神道回帰などの形で、これまでの揺り戻しが起きてきます。
- ・ **青少年の霊的健全さのために。** 混乱の世において教会が防波堤となれるように。
- ・ **地震や津波などの天災での被害者のために。**
- ・ **日本の政治家のために。** 主の義がなされ、主の御手の介入があるように。
- ・ **日本のキリスト教界に閉じ込められた兄弟姉妹のために。** 諸々の自己を動機とする偽りの教えやムーヴメントからただキリストに回帰し、まことの信仰による真理と霊による礼拝の回復がなされるように。